

株式会社 平松食品

1. 直接貿易体制を持つコンソーシアム内地域商社の確立

食品事業者を中心に構成されているコンソーシアム（愛知県食品輸出研究会）において、直接貿易を可能とした会員企業が取りまとめ役となる地域商社を立ち上げ、外部商社が手掛けなかった、会員が持つ多様性のある加工食品を、対象国へ輸出できる環境を実現する。

2. コンソーシアムをプラットフォームにした地域商社クラスターの形成

地域商社立ち上げの手順をフォーマット化し、国別に得意とする会員企業が取りまとめ役となり、コンソーシアムをプラットフォームにして、対象国別の複数地域商社を立ち上げクラスター化し、外部商社が扱わなかったから実現しなかった海外販路開拓環境を改善する。

3. 令和5年度モデル事業としてベトナム販路の開拓

加工食品の輸入に関する規制が厳しいベトナムマーケットにおいて、現地インポーターと提携して、導入店舗でのプロモーション、現地バイヤーの愛知県招聘、現地展示会への出展を通じ販路拡大を行い、それぞれの場面での貿易実務、物流体制等をリサーチし、地域商社としてのポイントを明確にしながらマニュアル化を行い、地域商社のフォーマットを確立する。

